

# 多治見市産業観光振興計画 令和5年度 地域経済戦略

## I 主旨

令和5年度は、多治見駅南地区再開発事業の完成により、駅南地区の昼間人口、来街者の増加が見込まれます。また、新しい中心市街地活性化基本計画に基づいたまちなかへの観光誘客事業やまちづくり支援を実施するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止への対応も緩和されることから、積極的な事業展開や設備投資を行う企業を支援します。

さらに、入国規制の緩和や円高により、輸出や観光産業が好調なことから、海外戦略に注力していきます。中国の邛崃市やハンガリーのヘレンド社との連携等による地場産業での海外進出、「美濃焼」「東美濃の酒」を足掛かりにした、外国人観光客への情報発信や誘客に取り組みます。

### プロモーション

多治見の魅力を再生し、全国・世界に向けて情報発信します。

- ① 多治見の魅力を発信するインバウンド事業の推進
- ② 観光・まちづくりの両面からブランディングするセラミックバレー
- ③ 美濃焼の国際PR  
Local(多治見) to Local(中国邛崃)

※ 官民連携の強化

### 人財の確保・育成

雇用の拡大、多治見の産業の担い手の人財育成を図ります。

- ① 企業誘致（高田テクノパーク）
- ② 多治見で働くプロジェクトの推進
- ③ 陶磁器意匠研究所卒業生の定住促進事業の推進
- ④ 営農組織の経営安定・組織強化

## II 方針・姿勢

### (1) 迅速性

今後も社会の変化が大きく短い期間で変動することを想定し、迅速にタイミングよく事業を実施します。

### (2) 柔軟性

社会経済の多様性や変化を捉え、それを活かすために、目的や本質に沿って、関係機関と協調し、組織の壁や制度の硬化による効果減少を招かないよう、柔軟性をもって対応します。

### (3) 変革力

多治見駅南地区再開発事業の完成により地域経済を取り巻く環境が大きく変化するなか、単に変化に順応していくのではなく、変化に対応し自らの事業を変革していきます。

### Ⅲ 主要事業

にぎわい戦略	活力戦略
<p><b>★にぎわい</b></p> <p>(1) インバウンドの推進 (4,704)            (2) たじみビジネスプランコンテスト (8,866)            (3) 東美濃歴史街道協議会における広域観光連携 (1,600)            (4) ロケツーリズム事業 やくならマグカップも/全国やきもの甲子園 (7,607)            (5) 中心市街地活性化事業 (8,130)</p> <p>【民間】</p> <p>(1) マネジメント型まちづくりファンド活用 (東濃信用金庫)            (2) 着地型観光イベント (観光協会)</p>	<p><b>★人財</b></p> <p>(1) 企業誘致 (139,986)            (2) 陶磁器意匠研究所 修了生雇用・定住促進事業 (3,600)            (3) 雇用促進事業 (3,348)            (4) たじみDMO            (5) 若手就農者の育成</p> <p>【民間】</p> <p>(1) 多治見で働くプロジェクト (多治見商工会議所)            (2) 誘致企業による地域貢献活動</p>
<p><b>★地域ブランド</b></p> <p>(1) 美濃焼の国際PR (邛嶽プロジェクト) (5,307)            (2) 民間主導によるセラミックバレー構想支援            (3) セラミックバレー (美濃焼産業・観光) 補助事業 (7,000)            (4) 農業振興助成事業 (三郷地区のブランド拡大) (100)</p> <p>【民間】</p> <p>(1) セラミックバレー協議会の“わ”の拡充</p>	<p><b>★「き」業</b></p> <p>(1) ビジネス3イベントの開催・相乗効果「き」業展 (5,601)            企業お見合い (1,892)            たじみビジネスプランコンテスト (8,866)            (2) 新産業・起業家創出環境整備事業費 (897)            (3) 新型コロナウイルスに関する企業支援</p> <p>【民間】</p> <p>(1) 多治見で働くプロジェクト (多治見商工会議所)</p>

※ ( ) 内は令和5年度予算 単位：千円